

あけましておめでとう、と言ったのはついこの間。本当に「一月は居ぬ」であつという間に二月になりました。「二月は逃げる」と言われていますが、わたしたちはしっかり逃げずに経済教育にまい進といきたいものです。

今月は、学校は入学試験のシーズンに突入です。監督、採点などそれぞれ猫の手も借りたい忙しさになります。また、卒業判定などの大変な事務作業が続きます。インフルエンザもやはりはしめています。そんななかですが、メルマガ 25号をお届けします。

◆ 目次

【 1 】 最新活動報告

1. 経済教育ワークショップ「福岡」（第2回）開催
2. 経済教育ネットワーク東京部会（第35回）開催

【 2 】 イベントカレンダー

これからの予定をまとめて掲載します
2011年度の夏休み経済教室の準備がはじまりました

【 3 】 授業のヒント

【 1 】 最新活動報告

1) 経済教育ワークショップ「福岡」（第2回）が開催されました。

第二回目になる、経済教育ワークショップ「福岡」が、2011年1月11日（火）に福岡県高等学校公民科研究会との共催で、福岡県立修猷館高等学校を会場にして開催されました。当日のプログラムは以下の通りです。

教科書で国際経済を教える（同志社大学：篠原総一）

経済の入試問題を解剖する（小石川中等教育学校：新井明）

当日は、3学期始業式の午後であり、センターテスト直前であったこともあり、参加者は20名と少数でしたが、熱心に講義と質疑が行われました。また、終了後、今夏に予定されている福岡での「夏休み経済教室」に関する情報交換も行われました。当日の報告は、以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/activity/ws/ws20110111html.html>

2) 東京部会

第 35 回東京部会が、1 月 27 日、東京の日本大学経済学部 3 号館会議室で開催されました。篠原代表からの報告、入試プロジェクトの報告、夏休み経済教室の準備状況、本年度のセンター試験〔政治・経済〕の評価、本や資料紹介などが議論されました。内容の概略は、以下の HP をご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo035report.pdf>

【 2 】 イベントカレンダー

これからの主な予定を掲載します。

■経済教育ワークショップ「鹿児島」を開催します

日時：2011 年 2 月 5 日（土） 13 時 00 分～16 時 00 分

場所：鹿児島県総合教育センター

内容：講演：中学校公民「教科書」を読み解く

教材提案 「住宅メーカー 職場シュミレーション」

討論：ゲーム教材の使い方

参加方法などは以下の HP をご覧下さい。

<http://www.econ-edu.net/announcement/index.html>

■経済教育ワークショップ「札幌」を開催します。

日時：2011 年 2 月 20 日（日）

場所 キャリアバンク セミナールーム

札幌市中央区北条北 5 条西 5 丁目 札幌駅横紀伊国屋書店 5 階

■経済教育ワークショップ「沖縄」

日時：2011 年 3 月 19 日（土） 14 時 00 分～17 時 00 分

場所：沖縄大学 3 号館 306 教室

内容：講演：中学校公民「教科書」を読み解く

教材提案 「住宅メーカー 職場シュミレーション」

討論：ゲーム教材の使い方

参加方法などは以下の HP をご覧下さい。

<http://www.econ-edu.net/announcement/WS%20okinawa.pdf>

■京都部会を開催します

日時：2月4日（金）19時00分～21時00分

場所：同志社大学 光塩館2F 第二共同研究室

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/kyoto010flyer.pdf>

■大阪部会を開催します

日時：3月5日（土）18時00分～20時00分

場所：同志社大学 大阪サテライト

<http://www.econ-edu.net/meeting/osaka/osaka022flyer.pdf>

■東京部会開催します

日時：2011年3月4日（火）19時00分～21時00分

場所：日本大学経済学部3号館（図書館）4階会議室

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo036flyer.pdf>

■入試問題シンポジウムと討論会

日時：2011年4月2日（土）

場所：日本大学経済学部

内容、参加方法など詳細は確定しだいHPにアップ予定です。

■夏休み経済教室準備が進んでいます。

第四回になる、東京証券取引所と共催の、「夏休み経済教室」の準備が進行しています。

今年は、東京高校、東京中学、大阪、名古屋に加えはじめて福岡を予定しています。

名古屋、福岡は8月上旬、大阪、東京中学向け、東京高校向けは8月中旬を予定しています。今年は、地歴の先生方向けの講義や、新しい中学教科書を読み解くなどの新しい内容も企画中です。

日程や内容など確定したらHPにアップ予定です。

【 3 】 授業のヒント

実物教材を授業で使うと効果があることは、いろいろところで紹介されています。

2月のこの時期にお薦めなのは「チョコレート」。南北問題の箇所で、

チョコレートの食べ比べはどうでしょう。

用意するものは二つ。一つは、フェアトレードのチョコレート。もう一つは

大手メーカーのチョコレート。二つを食べ比べて、どちらがおいしいかを聞きます。

そのあと、二つの値段を紹介します。だいたい3倍くらいの差があります。
そのうえで、チョコレートの作り方、原料のカカオを収穫する子ども達のビデオを見せます。そのあと、二つのチョコどちらを選ぶと再度聞きます。最初の数字と、最後の数字を比べて、そこから何を考えさせるか。それは先生方の腕のみせどころです。バレンタインデーの直前にやるとよい授業です。メッセージは、
「バレンタインはフェアトレードのチョコだぜ！」
この授業の難点は、教材費がかかることです。また、好き嫌いもあるでしょう。学校によっては、お菓子の持ち込み禁止というところもあるかもしれません。でも、一度は試みるとよいと思います。また、先生方ご自身でも食べ比べをしてみると、何かしら発見があるはずですよ。
ちなみに、最近では、フェアトレードのチョコの紹介が新聞記事などでも掲載されています。また、原産国のひとつコートジボワールの治安悪化によるカカオ輸出禁止もあり、カカオの国際価格が上昇しています。いろいろな角度からの情報もあわせて、授業に取り組みられると、経済の授業も「おいしく」なるのではないのでしょうか。

【 4 】 編集後記（みみずのたはこと）

本当にあっという間に一月です。1月に入って寒波襲来。トリインフルエンザ、噴火なども発生。一方、チョニジアの政変、エジプトへの飛び火。内外ともそう簡単に安定や展望がひらける時代ではなさそうです。そんななか経済教育ではどんなメッセージが生徒に発信できるか。経済に関して「そういうことには疎いので」などと言わない指導者や国民を作るために、責任は重大と感じます。（新井）

=====
登録に心当たりのない方、今後配信を希望されない方は下記会員ページよりお手続き下さい。

<http://www.econ-edu.net/user.php>

=====



編集・発行 : 経済教育ネットワーク

(C) Network for Economic Education ◆◇